

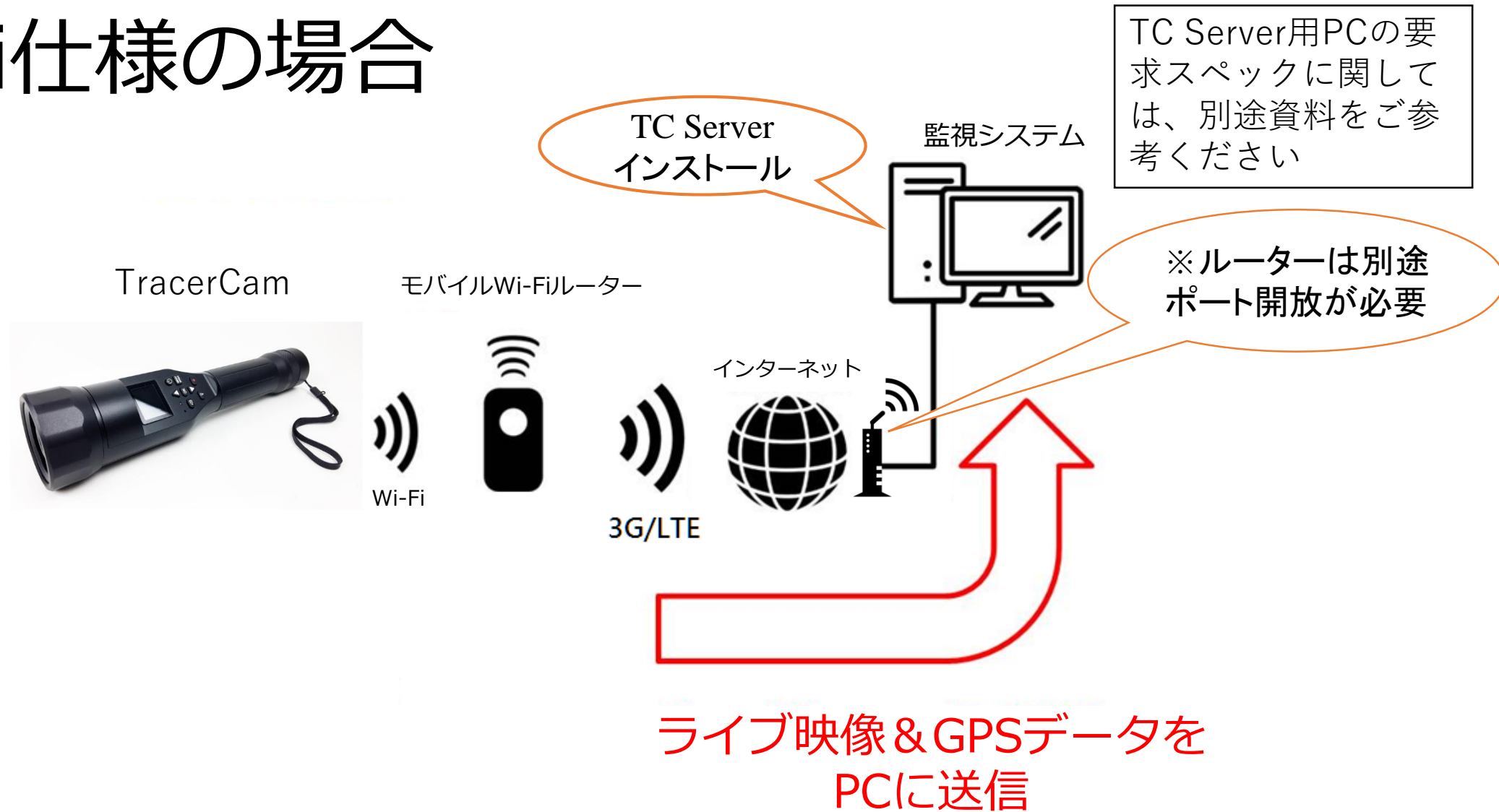
TracerCam クイック接続ガイド ポート開放版

2019年7月16日 第1版
兼松サステック株式会社

目次

- システム構成図 P3 -P4
- 1、事前準備
 (SDカード、SIMカードの取り付けとポート開放) P5 -P12
- 2、TC Server(TCサーバー)のインストール P13-P15
- 3、TracerCam ネットワーク設定 P16-P21
- 4、TC Server(TCサーバー)に
 TracerCamを登録・接続する P22-P24
- 補足 P25-P26

システム構成図 Wi-Fi仕様の場合



システム構成図 3G/LTE仕様の場合



TC Server用PCの要求スペックに関しては、別途資料をご参考ください

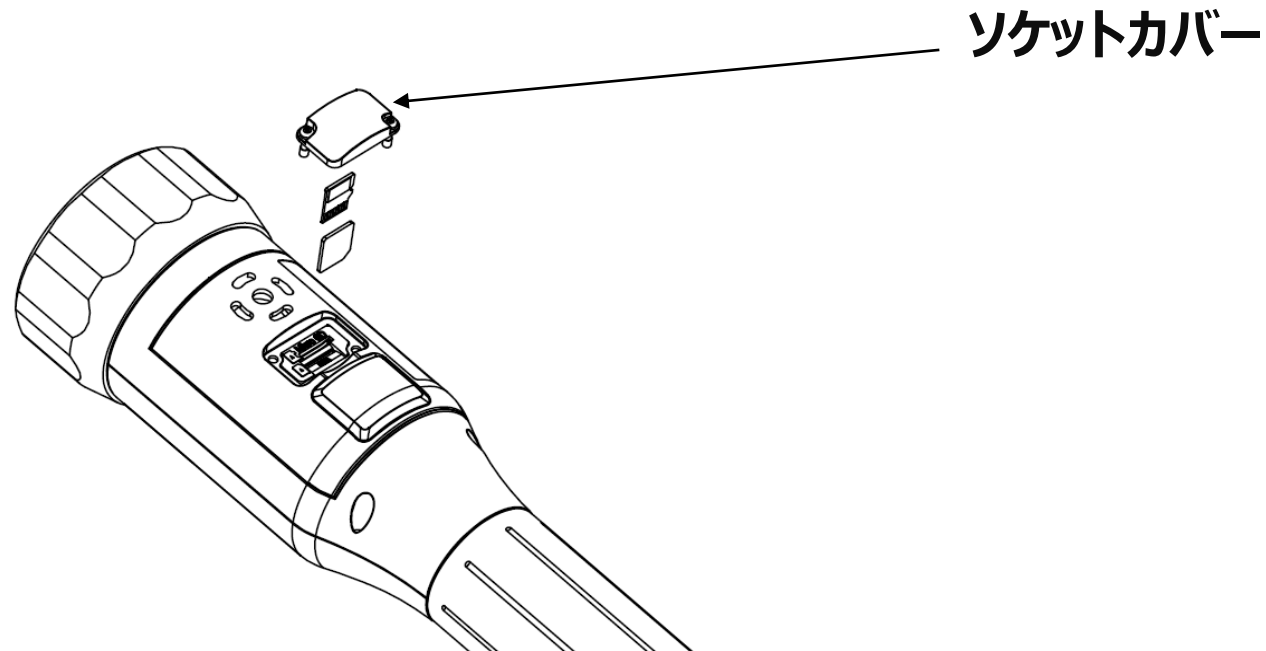
※ルーターは別途ポート開放が必要

※LTE用SIMカードは以下のものを推奨
純正docomoSIM
純正softbankSIM
MVNO系docomoSIM

1、事前準備

SDカード、SIMカードの取り付け

- 1,ソケットカバーの2本のネジを外し、ラベルと差し込み方向に注意して、SDカードとSIMカードを各ソケットに取り付けてください。
 - 2,取り付け後は、ソケットカバーを元の通りにネジ止めしてください。
- (SIMカードソケットは、3G/LTEモデルのみ実装)



1、事前準備

ポート開放について

・TC Server(TCサーバー)をご利用になる際、あらかじめ下図の番号のポート開放が必要となりますので、お客様のご使用になられている**ルーターのポート開放**を行ってください。

ポート番号(TCP)	用途
27183	TC Serverポート(変更可能)
5566	TC Server遠隔接続ポート(変更可能)
5432	TC Server遠隔データベースポート(5432が使用不可の場合、自動で別ポートに変更)

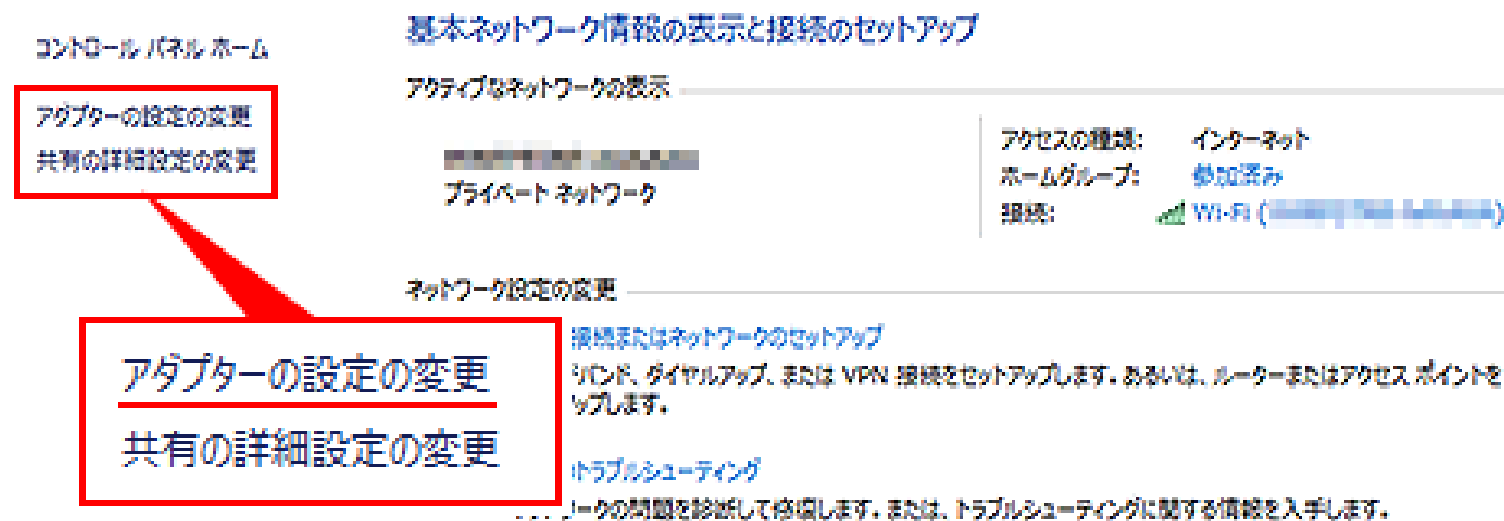
・なお、本書でのルーターの設定手順は、YAMAHAのRTX810を元に作成されています。他機種の場合は、各メーカーのユーザーマニュアルをご参考ください。

1、事前準備

PCのIPアドレス設定

1,コントロールパネル>ネットワークとインターネット>ネットワークの共有センター>アダプターの設定の変更 を選択します。

(Windows10の場合、スタート>設定>ネットワークとインターネット>ネットワークと共有センター>アダプターの設定の変更 になります)



1、事前準備

PCのIPアドレス設定

ポート開放するルーターに接続するためにPCのネットワーク設定をします。

2,ポート開放を行うネットワークのアイコンを右クリックし、プロパティを選択します。(図1)

3,「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、プロパティボタンをクリックします。(図2)

4,「次のIPアドレスを使う」を選択し、IPアドレスを固定します。(図3)

※固定するIPアドレスは次ページ参照

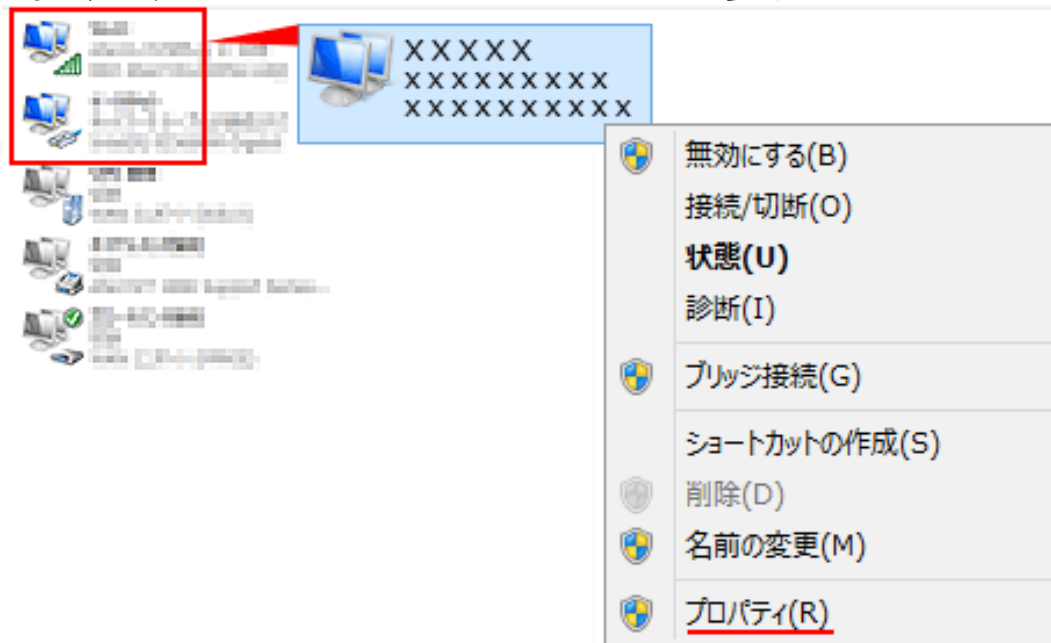


図1

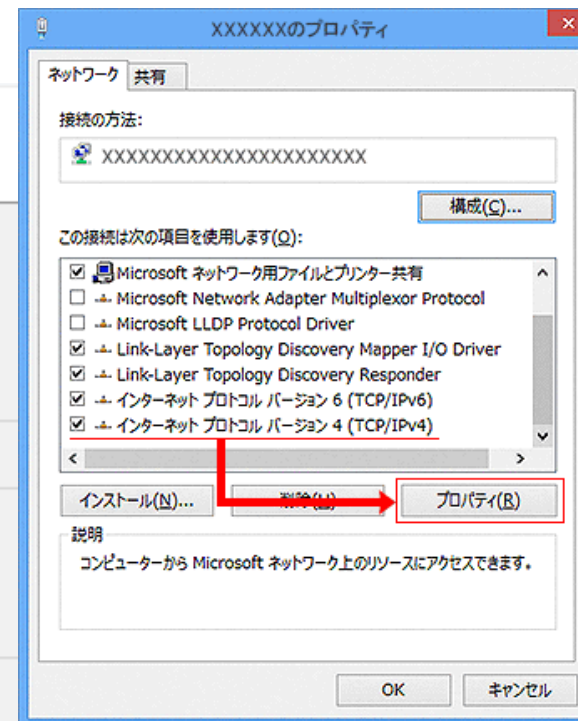


図2

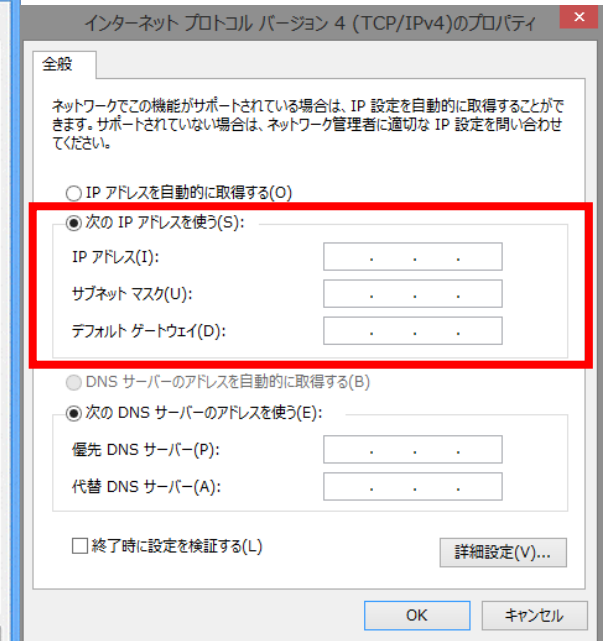


図3

1、事前準備

PCのIPアドレス設定

※今使っているPCのIPアドレスを固定する場合は、次の方法でIPアドレスを調べられます。

- ①スタート>プログラムとファイルの検索にて、「コマンドプロンプト」と入力して、コマンドプロンプトを開きます。
- ②「ipconfig」と入力し、エンターキーを入力します。
- ③下図のような結果が表示されるので、次のアドレスを前ページのそれぞれの項目に入力します。

- ・IPv4アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

```
Windows IP 構成

イーサネット アダプター イーサネット:

    接続固有の DNS サフィックス . . . . . : 
    リンクローカル IPv6 アドレス . . . . . : 
    IPv4 アドレス . . . . . : 
    サブネット マスク . . . . . : 
    デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 

Tunnel adapter isatap. :

メディアの状態 . . . . . : メディアは接続されていません
接続固有の DNS サフィックス . . . . . :
```

1、事前準備 ポート開放

※予めインターネットは開通設定をしてください

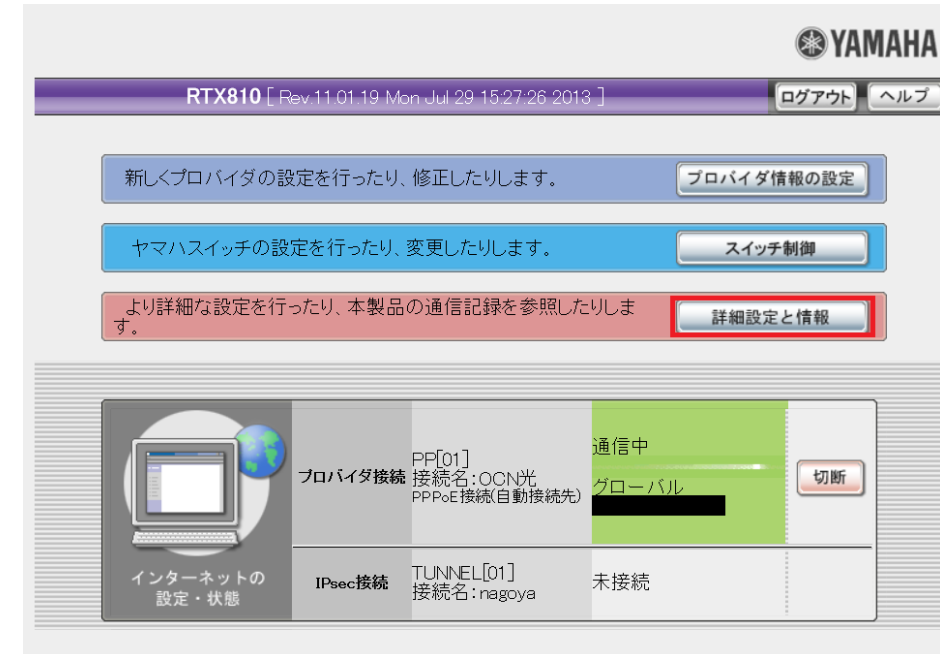
1, Webブラウザを起動し、アドレス欄にルーターのアドレスを入力します。

(ここではhttp://192.168.1.1)

2, ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

(初期設定では空欄のままでのログインとなります。セキュリティ対策を行う上で、パスワードの設定をすることを推奨いたします)

3, 右図が表示されるので、「詳細設定と情報」をクリックします。



1、事前準備 ポート開放

4,基本設定・VPN設定・LAN間接続の設定から、「基本接続の詳細な設定」の設定ボタンをクリックします。

5,設定されているプロバイダの一覧から、使用中のプロバイダ上の設定ボタンをクリックします。(下図赤枠)

※本設定をする前に必ずルーターの設定のバックアップを行ってください。

(詳細設定と情報>設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー(右図赤枠)からバックアップ可能)

レポートの作成・コマンド実行・初期化	
通信履歴のレポート作成	実行
本製品の全設定(config)のレポート作成	実行
本製品のログ(Syslog)のレポート作成	実行
システム情報のレポート作成	実行
URLフィルタの統計情報の表示	実行
コマンドの実行	実行
設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー	実行
リビジョンアップの実行	実行
お買い上げ頂いた時の状態へ戻す	実行

トップへ戻る

詳細設定と情報

基本接続の詳細な設定

ヘルプ

[\[トップ\]](#) > [\[詳細設定と情報\]](#) > [\[基本接続の詳細な設定\]](#)

設定されているプロバイダの一覧

インタフェース	設定名	プロバイダの種類	登録の修正	削除
PP[01]	OCN光	PPPoEを用いる端末型ブロードバンド接続(フレッツ 光ネクスト、Bフレッツなど)	設定	削除

設定可能なプロバイダ

1、事前準備 ポート開放

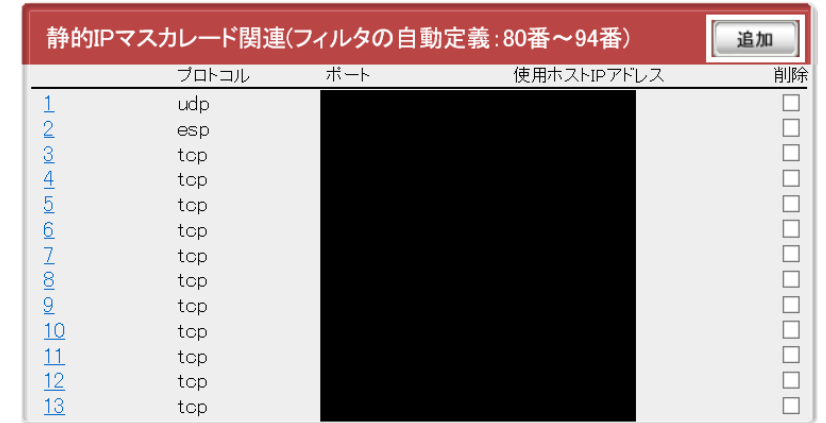
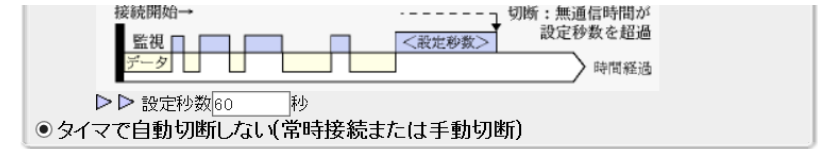
6、「静的IPマスカレード関連(フィルタの自動定義:80番～94番)」横の追加をクリックします。(右上図)

7、「静的IPマスカレードの登録」に移動しますので、各空欄に下記をそれぞれ入力し、「設定の確定」をクリックします。(右下図)

ポート:使用するポート番号(下記3種類を設定してください)

ポート番号(TCP)	用途
27183	TC Serverポート(変更可能)
5566	TC Server遠隔接続ポート(変更可能)
5432	TC Server遠隔データベースポート(5432が使用不可の場合、自動で別ポートに変更)

使用ホストIPアドレス:PCのIPアドレス



2、TC Server(TCサーバー)のインストール

1,本体に同封されているUSBメモリからTC Server_V1.3.23.0_XXXX.exeをダブルクリックしてください

※赤文字部分はお客様の用途に合わせたものを使用して下さい

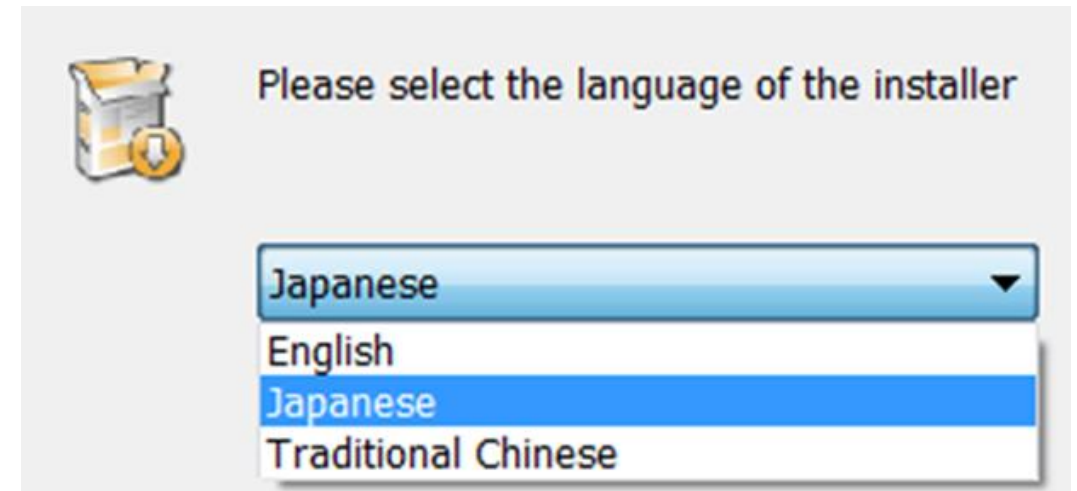
trial.....1ch用(無料版)

paid.....多ch用(有償版、別途専用USB dongleが必要)

remote.....リモート接続用(サーバーの遠隔接続用)

2,使用する言語を選択してください(右図)

(日本語=Japanese)



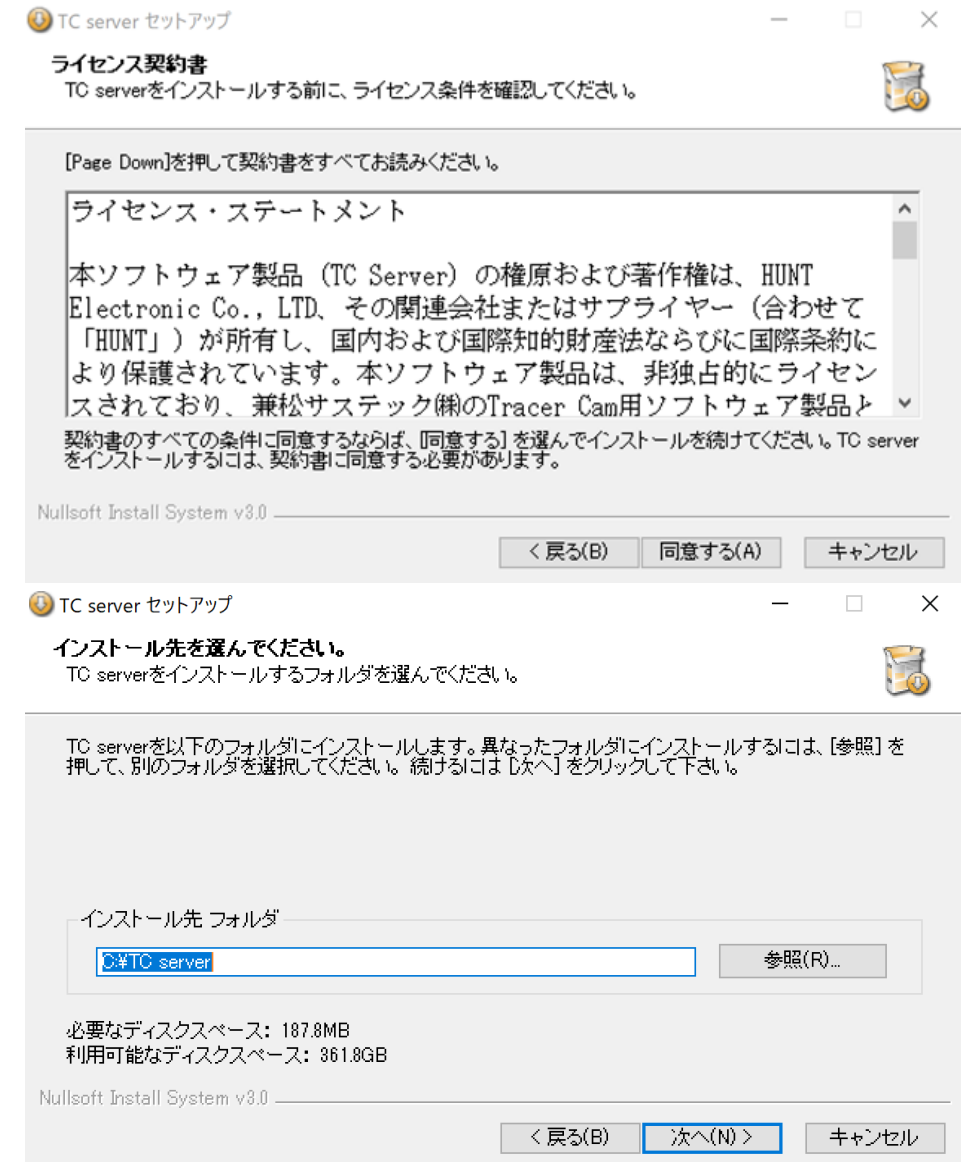
2、TC Server(TCサーバー)のインストール

3,図1が表示されたら、ライセンス契約書の契約の内容を確認し、問題なければ「同意する」を選択してください。

図1

4,図2が表示されたら、TC Server(TCサーバー)のディレクトリパス(保存先)を指定してください。指定後、「次へ(N)」を選択してください。

図2



2、TC Server(TCサーバー)のインストール

5, 図3が表示されたら「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。

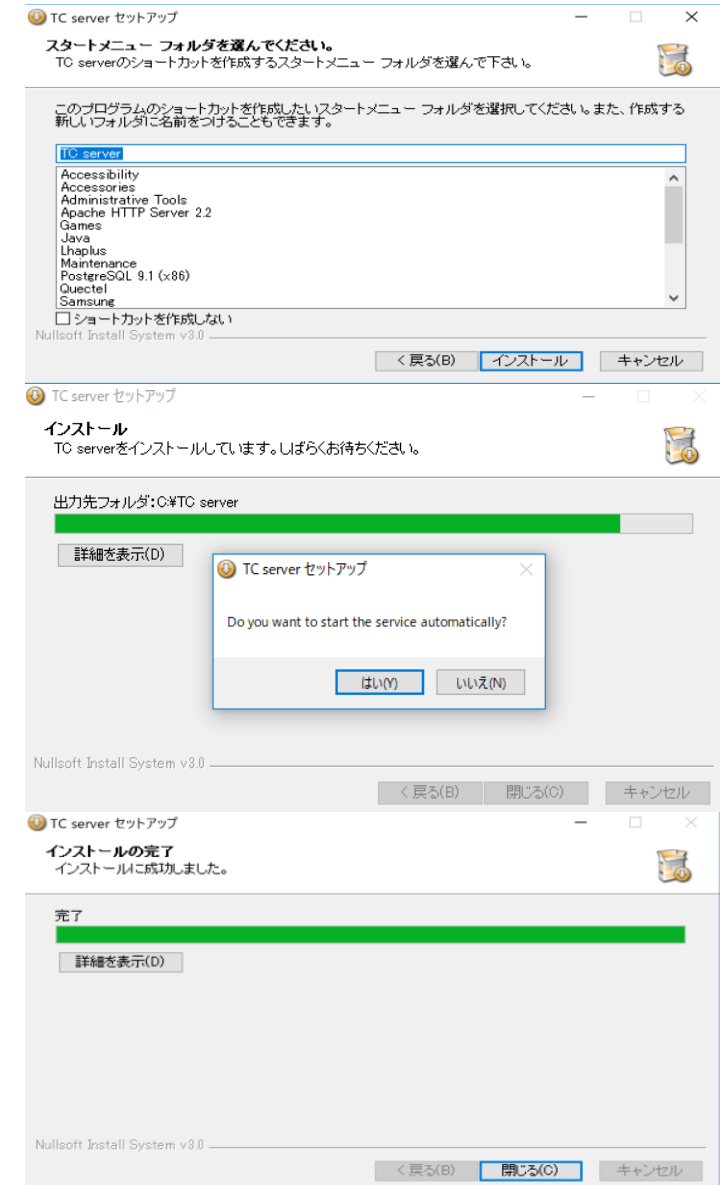
図3

6, 図4が表示されましたら、「はい(Y)」を選択してください。

図4

7, 図5が表示されたらインストール完了です。「閉じる」をクリックしてください。

図5



3、TracerCam ネットワーク設定 TC Server(TCサーバー)へのログイン

8,TracerCamのネットワーク設定は、TC Server(TCサーバー)で行います。

9,TC Server(TCサーバー)を起動して、ユーザー名とパスワードを入力してください。

※ユーザー名、初期パスワードは”admin”です。

TC Server

ローカル接続 リモート(遠隔)接続

サーバポート

5566

ユーザー名 パスワード

admin admin

自動登録


登録する 終了

V1.3.17.0_TC_server_trial

3、TracerCam ネットワーク設定 TC Server(TCサーバー)のポート変更

10,TC Server(TCサーバー)起動後、画面左上に下図のアイコンが表示されます。



11,  をクリックして、「Setup (設定)」ページを開きます。設定を選択してください。(右図)

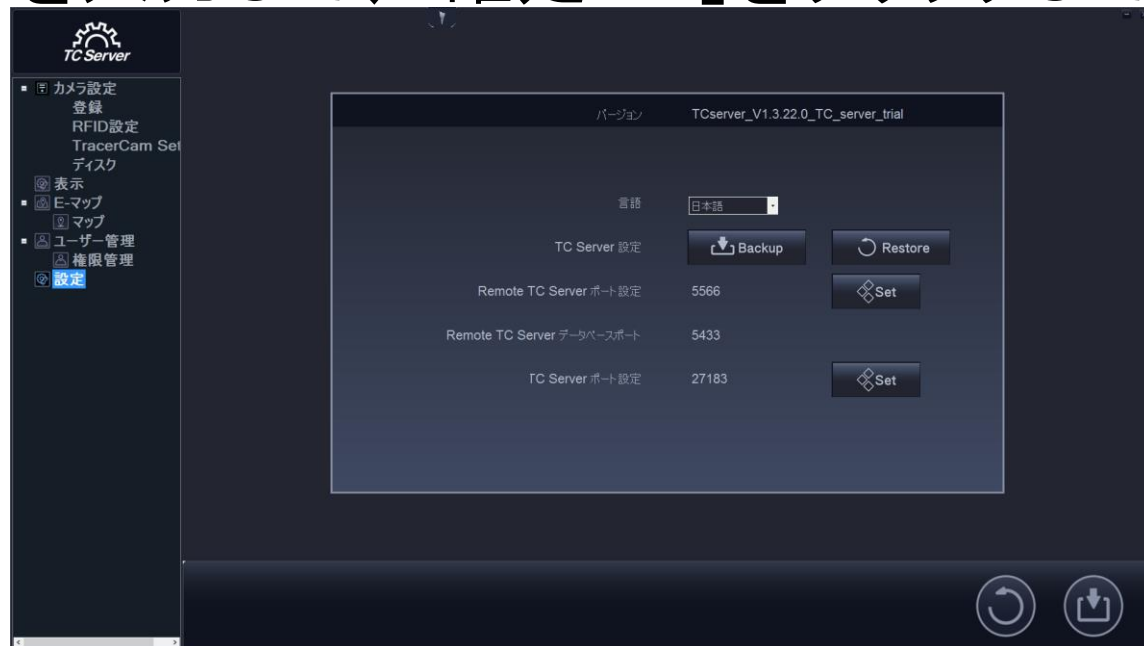


3、TracerCam ネットワーク設定

TC Server(TCサーバー)のポート変更

12, TC Server(TCサーバー)の変更可能な二つのポートは、設定画面にて変更可能です。(左図)

13, 変更したいポートの右にあります  をクリックし、ポート番号を入力して、「確定OK」をクリックしてください。(右図)



3、TracerCam ネットワーク設定



14,  をクリックして、「Setup (設定)」ページを開きます。
カメラ設定>TracerCam Setupを選択してください。(右図)



3、TracerCam ネットワーク設定

15,下記項目を入力してください

- a. 現在使用しているPCのグローバルIPアドレスまたはDDNS
- b. サーバーポート番号(初期ポート:27183)
- c. TracerCam名(任意の名前)
- d. 使用するWi-FiのSSIDとパスワード

(e~hはLTEバージョンの場合必要になります。各情報は、SIMカードのパッケージまたはSIMカード会社のHPで確認可能です)

- e. APN
- f. ユーザー名とパスワード
- g. 認証方式
- h. PINコード
- i. 時間帯
- j. 日付と時間

※APN=アクセスポイントネームの略
携帯電話の回線を使ってデータ通信を行う機器
においてインターネットの様なネットワークへ接続する際、必要となる設定
(各SIMカード会社のHPで確認可能です)

3、TracerCam ネットワーク設定


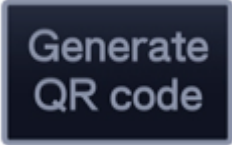
16,入力後、 をクリックして設定を保存します。

図1

17,  をクリックしQRコードを表示させます。(図1)

18,TracerCam本体にてMENU>WiFi(無線LAN)>WiFiをオンにする>設定モードに移動し、画面にQRコードを読み込ませます。

(10cmほど画面から離れてQRコードを画面に映してください)

19,「セット成功」と本体画面(図2)に表示されたら、ネットワーク設定は完了となりますので、QRコードが表示されているポップアップを閉じてください。(図1右上の青枠)

図2



4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する



1,TC Server(TCサーバー)起動後、をクリックして「Setup (設定)」ページを開きます。

2,カメラ設定>登録を選択してください。(右図)

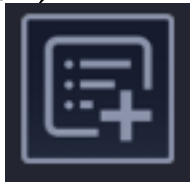


4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する



3,  をクリックすると、“New Add Camera”にTracerCam IDが表示されます。(図1)

4,表示確認後に、“Channel”に表示されています”None”をクリックし、登録したいチャンネルを選択してください。(図2)



5,選択後、 をクリックすると、“Camera List”にTracerCamが追加されます。(次ページ図3)

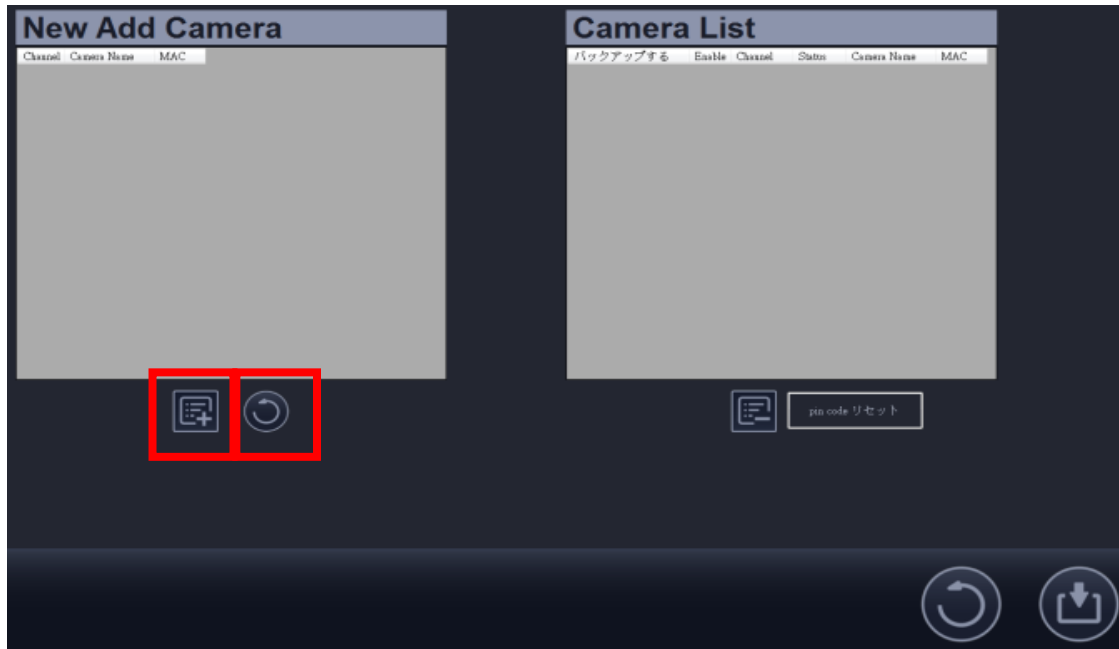


図1

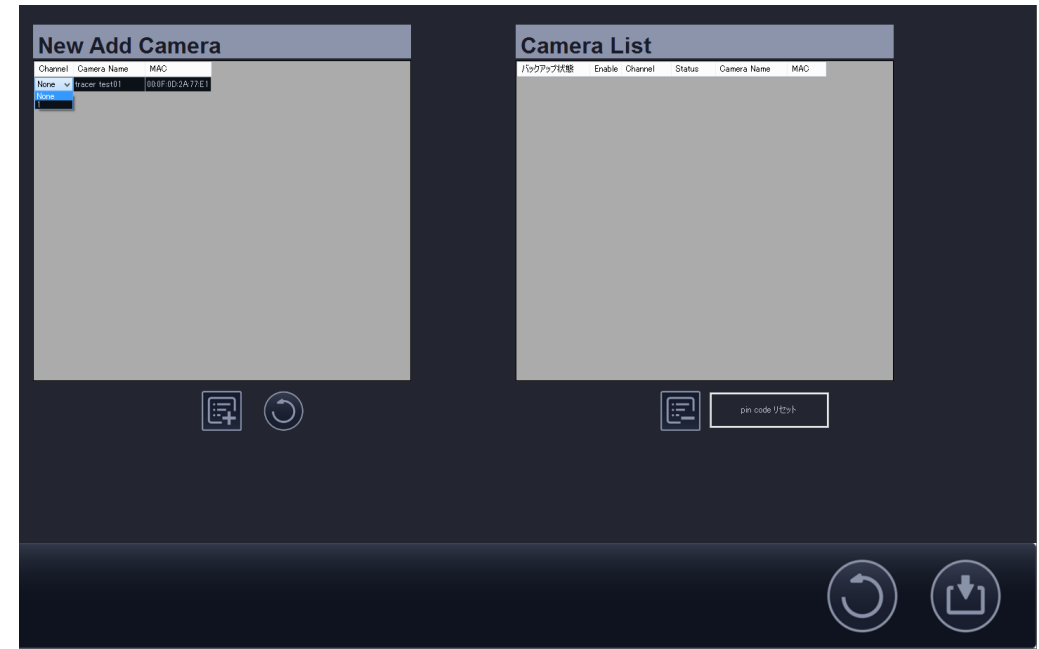



図2

4、TC Server(TCサーバー)に TracerCamを登録・接続する

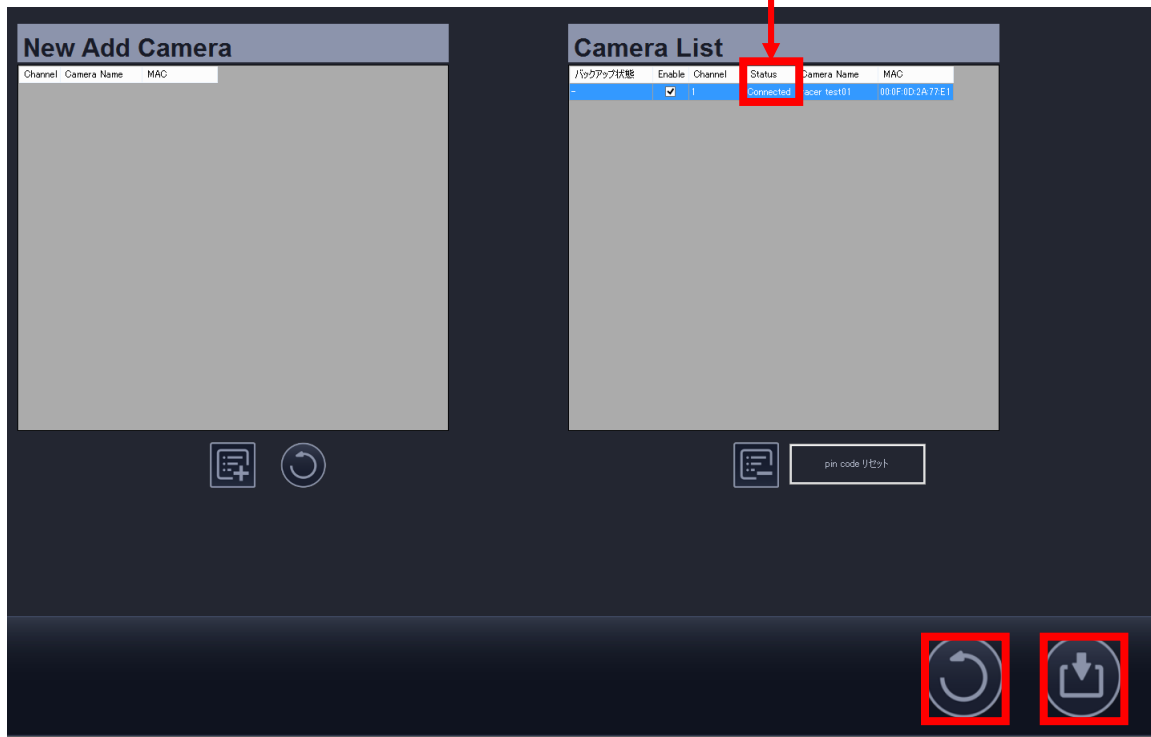
6,  をクリックし、設定を保存してください。

7,保存してから数秒後、右下の  をクリックすると、Statusが **Disconnected**から**Connected**に切り替わります。

8,これでTracerCamの登録・接続は完了です。

左上のメニューより  をクリックすると、ライブ映像を確認できます。

図3



【補足】TC Server(TCサーバー)のネットワーク設定

- TC Server(TCサーバー)を使用するには、固定のIPアドレスが必要となります。

お使いのコンピュータが非固定のIPアドレス(DHCP)の場合、DDNSをお客様にご用意していただく必要があります。

※DDNS提供会社と別途契約が必要な場合があります。あらかじめ、提供会社への確認をお願いします。

※DDNS設定方法は、お使いのルーターのユーザーマニュアルを参照してください。

【補足】TracerCam本体の取扱い上の注意事項

※フリッカーにつきまして

- 電源には”ヘルツ”という周波数があり、これが蛍光灯の点滅回数に影響を与えています。
- 電源の周波数は静岡県富士川と新潟県の糸魚川を境目に分かれ、西日本は60Hz 東日本は50Hzとなります。
- 蛍光灯はこの倍の周波数で発光しているので、東日本では1秒に100回、西日本では1秒に120回点滅をしています。
- これをフリッカー現象といい、周波数帯が異なると映像にちらつきが発生する事があります。
- フリッカーレス設定は、MENU>その他の設定>フリッカーレスより、下赤枠を参照して選択してください。

- ・東日本で使用する場合 → 50Hz
- ・西日本で使用する場合 → 60Hz
- ・屋外で使用する場合 → off

※ライブビュー(ライブ映像)につきまして

- ライブビューは、WiFiや携帯等の通信手段を使って転送を行っております。
- 従って、通信の電波状況等によっては画像の遅延、乱れ、切断等が起こる可能性があります。

(本体のSDカードに同時録画される映像は影響を受けません)